

■エリアミーティング文書開催

今年度対象エリアは多摩辺中学校区・福島中学校区・清泉中学校区となります。質問及び回答の一部を掲載します。

【多摩辺中学校区】

【質問】 多摩川遊歩道サイクリングロードの安全対策及び道路環境整備の進捗について

国土交通省との会合の中で対策を引き続きお願いします。(森ノ上町会)
【回答】 堤防上の通行の安全対策につきましては、「多発する自転車と歩行者との接触事故等を鑑み、遊歩道安全確保の観点からも遊歩道の幅員の拡幅及び自転車走行ルールの策定支援」を国土交通省に要請しております。

国土交通省といたしましては、昨年来の激甚災害対策に尽力しているとのことですが、今後も引き続き様々な機会を捉えて安全対策及び遊歩道環境整備について要請してまいります。



臼井市長へ
高橋副会長から
質問項目を提出

【質問】 台風等水害による堤防決壊に備えて

「昭和堰上流900m地点が決壊する恐れがある」と国交省の話がありました。早くその地点の対策をお願いします。また、今後の計画を教えてください。(森ノ上町会)

【回答】 多摩川左岸48.0k地点(昭和水堰上流)は昭島市に氾濫被害を発生させる箇所のうち最も早く氾濫する恐れのある箇所として選定されています。(令和2年度直轄河川重要水防箇所調書(国土交通省関東地方整備局京浜河川事務所)より)

昭和水堰上流の直近の整備状況については、河川管理者である国土交通省関東地方整備局京浜河川事務所が令和元年7月から令和2年2月にかけて、河道内伐採を実施しております。今後においても、定期的な河川整備を実施していただくよう、市は国土交通省関東地方整備局京浜河川事務所へ要望しております。

【質問】 コロナウイルス感染症の拡大について

PCR検査受診料の市による無償化をお願いしたい。(東町第五自治会)
【回答】 発熱などの症状があり、医学的にPCR検査が必要な場合と濃厚接触者など、保健所がPCR検査の実施を必要と認めた場合は、検査費用は公費で負担され、無料で受検することができます。これら以外のケースでPCR検査を受検する場合は、公費の負担がなく、全額自費で行う必要があります。

本市としては、全くの無症状・無関係な人に検査を実施するよりも、一定の症状がある人や感染した可能性のある人を優先して検査することが、検査能力の有効活用につながり、合理的であること、また、無症状や無関係な人の検査を公費負担の対象とするには、財政面で非常に大きな課題があることなどから、現状では、無条件で公費負担の範囲を広げることは考えておりません。

今後につきましては、新型コロナウイルスの感染状況などを注視し、濃厚接触者の範囲の拡大や、感染が起ると被害が大きくなる施設などでの臨時的な対応について、本市としてどのような取組が可能となるのか検討を進めてまいります。



早川副市長へ
横山副会長から
質問項目を提出

【福島中学校区】

【質問】 ブロック塀の点検について

背の高い塀に内側から重量物が塀より高く積みあがって倒壊の危険がある。他にも狭い道に古い塀があり点検が必要と思われる。住民間で申し入れは地域の関係性を壊す可能性があり行政で確認及び指導をお願いしたい。

一時期塀の建て替えが進められており補助金の制度があったと思うが現在もあるのか？通学路を優先に再度点検が必要と思われる。(五月自治会)
【回答】 危険な塀につきましては、東京都多摩建築指導事務所において通報により確認・指導を行っておりますので、市からも適宜情報を提供してまいります。

次に、生け垣の造成を目的とした既存のブロック塀の撤去に対する補助金制度(ブロック塀1m当たり6,000円以内、限度額12万円)がございますが、本補助金制度につきましては、令和2年度中(令和3年3月31日まで)の実施は決定しておりますが、令和3年度以降の実施につきましては、現時点では未定となっておりますので、ご注意ください。

なお、通学路は、小学校、PTA等が主体となり、定期的な点検等を実施しておりますが、そうした箇所の塀の建替えにあたっての補助制度につきましては、現在検討を行っております。

【清泉中学校区】

【質問】 街灯ルールについて

地域の課題・問題点 市内の市道の街灯は新旧灯が混在で設置されている。前回の回答で市は予算内で改善につとめていると言うが2年間でどの位改善されているかお聞きしたい。

また今後の具体的な改善方法、時期、改善完了見通しを教えてください。
対策や提案内容 予算が厳しい中で、街灯の新設や保守もあるので、中々改善に向ける費用が捻出出来てないのではと思う。是非、今後の具体的な進め方を教えて欲しい。改善費用、改善地域、改善時期等の見通しが知りたい。(朝日町住宅自治会・六親自治会)

【回答】 街路灯のLED化につきましては、高圧水銀ランプの製造が令和2年12月31日より中止となることから、令和元年度から4年度にかけて水銀灯を先行してLED化を進めております。その結果、平成29年度末と比較して令和元年度末の街路灯LED化率は16.6%(1,376基)から35.3%(3,026基)となっております。今後の予定としては令和4年度末までに、残る水銀灯(642基)のLED化をはじめ、その他の街路灯(蛍光灯4,570基)についても器具本体が故障したものからLED器具に交換しているほか、電球交換サイクルが短くなった器具や、設置年度の古いものから順番に不点灯となった際に状況を見ながら、予算の範囲内でLED化を進めてまいります。

なお、蛍光灯4,570基のLED化費用につきましては概算で約7,540万円程度の改修費用が必要と考えております。

【質問】 災害時避難支援者リストについて

自治会会員ではない方々が災害時避難支援者リストにあがっていますが、日頃が付き合いがないのに災害時には支援を…というのはなかなか厳しい状況です。せめて自治会加入を促して頂けるしくみを考えて欲しいです。また、この件について現状を教えてください。(中神駅前親交自治会)

【回答】 避難行動要支援者名簿の活用は、災害対策の取組であり、全市民を対象とするものです。自治会会員のみを対象としたり、自治会への加入を促すような取組を行うことは、制度上困難性がありますので、ご理解をお願いします。

なお、この現状ですが、令和2年3月31日現在の名簿登録者は3,686名、うち名簿の事前配付に同意していただけた方は2,791名です。また、避難支援等関係者として名簿の事前配付を受けている自治会は現時点で23自治会となっております。



山下教育長へ
宮崎副会長から
質問項目を提出

エリアミーティングの質問及び回答は自治連ホームページに掲載予定です。来年度は昭和中学校区・瑞雲中学校区・拝島中学校区を予定しています。

■発行・編集

昭島市自治会連合会

(TEL:042-544-4132)

(昭島市役所 生活コミュニティ課内)

■自治会連合会のホームページ

<http://www.akishima-jichiren.jp/>

